

日本天文学会 1969 年春季年会

プログラム

日 時 昭和 44 年 5 月 21 日 (水), 22 日 (木), 23 日 (金), 24 日 (土)

場 所 東京都台東区上野公園 国立科学博物館講堂

午前	9 時	10	11	12 午後	1 時	2	3	4	5	6	7 時	講演番号
5 月 21 日 (水)	位 置 ・ 時 間	力 学	評 議 員 會	力 学	器 械	太 陽 系						1 1 35
5 月 22 日 (木)	太 陽	総 会		太 陽	恒 星	學術 會議 員報告					懇 親 會	36 1 61
5 月 23 日 (金)	恒 星	理 事 會		恒 星		銀 河 系					(東大天文学教室) 将来計画報告	62 1 97
5 月 24 日 (土)	銀 河 系	宇 宙		公 開 講 演		學會運營 検討に 関する懇談会						98 1 112
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8

☆ 講演者は時間厳守に御協力をお願いします。

☆ 21 日正午より評議員会, 22 日午前 11 時より総会, 23 日正午より理事会を開催致します。

☆ 23 日夜の将来計画報告は文京区弥生町の東京大学天文学教室で行ないます。

☆ スライドには、スライドを手にとって透視した時に正しい上下左右関係となるように保持して、その手前側上方に講演番号、氏名、映写番号を書き、下縁に 5 mm くらいの幅に赤線をつけて下さい。

公开講演会 年会最終日の 5 月 24 日 (土) 午後 1 時半より 2 時半まで、国立科学博物館と共に
催で、科学博物館講堂において次の通り公開講演会を催します。

講 師 東京大学教授 小尾 信 弥 氏
演 題 宇宙と生命

第1日 5月21日(水)

(午前) (9時より)

	分
1. 後藤常男 (緯度観測所): 緯度観測に及ぼす大気の屈折について	9
2. 大江昌嗣, 阿部茂 (緯度観測所): 最大離角観測による VZT マイクロメーター常数	6
3. 須川力 (緯度観測所): Chandler 楕円について (II)	図 9
4. 奥田豊三 (緯度観測所): 非極運動項の 19 年変化について	図 9
5. 高木重次 (緯度観測所): 経緯度観測の相関	9
6. 岡崎清市, 名阪満津子, 山崎利孝(東京天文台): 時刻および緯度観測結果資料から求めた瞬間極位置と非極変化について	図 9
7. 飯島重孝, 藤原 清 (東京天文台): 時計運搬による国際時計比較	図 9
8. 虎尾三春, 藤原清, 原孝, 酒井照夫 (東京天文台): 有線による近距離の時計比較	図 9
9. 安田春雄, 深谷力之助, 伊奈辰之, 原寿男 (東京天文台): 子午環の目盛誤差について	6
10. 飯島重孝, 新美幸夫 (東京天文台): 東京 PZT 星系の吟味	図 9
11. 安田春雄 (東京天文台): 東京とワシントンの月の子午環観測	6
12. 飯島重孝, 藤井繁 (東京天文台): PZT の乾板定数決定方法の比較	図 9
13. 土屋淳, 松波直幸 (東京天文台): 電波干渉計による地球自転運動観測の可能性	図 9
14. 堀源一郎 (東大理): 月衛星の長周期摂動	図 9
15. 秋山薰, 平山智啓* (法政大, * 東京天文台): Hilda 群小惑星の運動 (IV)	6

(午後) (1時より)

16. 久保良雄 (水路部): 放物線軌道における摂動	図 9
17. 佐藤明達 (大阪市立電気科学館): ケプラー方程式の図解法	6
18. 木下宙 (東京天文台): 楕円制限三体問題の正三角形解の安定性	9
19. 関口直甫 (東京天文台): 中心力場における確率過程	6
20. 高木重次, 平三郎 (緯度観測所): リング・レーザーによる地球自転の検出における問題点	図 9
21. 橋篤志, 山本真吾, 竹内端夫* (日立製作所, * 東京天文台): 人工衛星用レーザー測距儀	図 9
22. 富田弘一郎, 忽滑谷基, 山本真吾*, 洲崎保司*(東京天文台, * 日立製作所): 人工衛星レーザー測距実験	図 6
23. 山下崇 (名大空電研): ミリ波帯における天頂温度の規則的変化について	図 9
24. 西崎良, 羽倉幸雄, 田尾一彦 (電波研究所): Alouette-2 衛星によるヘクト-デカメートル波帯宇宙, 太陽、惑星電波の受信について	図 9
25. 田中春夫 (名大空電研): 9.4 GHz ヘリオグラフ	図 9
26. 土屋淳, 山前瑞穂* (東京天文台, * 三菱電機): 位相安定化アレイアンテナ給電法	図 9
27. 土屋淳, 渋谷暢孝 (東京天文台): 160 MHz 複合干渉計	図 9
28. 西恵三, 東康一, 山口朝三 (東京天文台): 太陽極端紫外測定用凹面回折格子の反射率測定	図 9
29. 牧田貢, 西恵三 (東京天文台): 太陽磁場の測定 (1) クーデ型太陽望遠鏡光学系の偏光	図 9
30. 牧田貢, 西恵三 (東京天文台): 太陽磁場の測定 (2) マグネットグラフ試案	図 9
31. 山下崇 (名大空電研): ミリ波帯における月の熱輻射の直線偏波について	図 6
32. 畑中至純, 佐藤英男 (東京天文台): 土星の衛星 (ハイペリオン) の観測	9
33. 田中済 (東大理): 木星および土星の大気組成について	図 9
34. 石田五郎 (東京天文台 (岡山)): 海王星掩蔽の写真観測	図 6
35. 竹内端夫, 平山智啓, 神田泰 (東京天文台): BD -17°4388 の海王星による掩蔽 (II)	図 6

第2日 5月22日(木)

(午前) (9時より)

36. 田中済, 末元善三郎, 平井正則 (東大理): 気球による太陽赤外スペクトルの観測	図 9
---	-----

37. 牧田貢 (東京天文台): 黒点の CaH スペクトル	ス 9
38. 神野光男 (飛驒天文台): 1962 年日食における水素スペクトルについて	ス 9
39. 田中捷雄 (東大理): ベル一日食における金属線のプロファイル	5
40. 小田進幸 (京大理): 太陽の彩層-コロナ転移層の構造	9
41. 内田豊 (東京天文台): 彩層スピキュールの発生機構について	ス 9
42. 川口市郎 (京大理): コロナルレイン・プロミネンスについて	ス 9
43. 守山史生, 中込慶光 (東京天文台): リム・フレアの観測	ス 9
44. 広瀬徹, 藤本光昭, 河鰐公昭 (名大理): 太陽風のセクター構造	ス 9

〔午後〕 (1 時半より)

45. 田中春夫, 鰯自信三 (名大空電研): 1969 年 2 月 26 日の太陽マイクロ波バーストについて	ス 9
46. 田中春夫, 鰯自信三 (名大空電研): 1969 年 3 月 21 日の太陽マイクロ波バーストについて	ス 9
47. 田中春夫, 鰯自信三 (名大空電研): 1969 年 3 月 30 日の太陽マイクロ波バーストについて	ス 9
48. 田中春夫, 鰯自信三 (名大空電研): 双極型太陽マイクロ波バーストについて	ス 9
49. 鰯自信三 (名大空電研): 太陽マイクロ波吸収現象について	9
50. 山下崇 (名大空電研): プロミネンスによるミリ波の吸収について	ス 9
51. 河鰐公昭, 祖父江義明, 小島正宣 (名大理): 70 GHz 帯太陽電波の観測	ス 6
52. 高倉達雄 (東京天文台): ジャイロシンクロトロン放射 (不均一磁場)	9
53. 高柳明夫 (東大理): 太陽電波の Type III バーストについて	9
54. 大沢清輝, 市村喜八郎, 野口猛, 渡辺悦二 (東京天文台): フレア星の連続観測	ス 9
55. 神田茂: 小ぎつね座 1968 年第 2 新星の極大について	9
56. 藤田良雄, 辻隆, 前原英夫 (東大・理): 炭素星における C ¹² /C ¹³ の比量について (IV)	ス 9
57. 辻隆 (東大・理): 炭素星 (R-Type) HD156074 の化学組成	ス 9
58. 内海和彦, 山下泰正* (東京学芸大, * 東大理): 赤色炭素星の分光解析	9
59. 横尾広光 (東大理): 高速 M 型星の元素組成	ス 9
60. 近藤雅之 (東京天文台): Am 星 RR Lyncis の HR 図における位置	ス 9
61. 島村福太郎 (東京学芸大): 絶対等級の視差効果	6

第 3 日 5 月 23 日 (金)

〔午前〕 (9 時より)

62. 小平桂一, 海野和三郎* (東京天文台, * 東大理): α^2 CVn の斜回転模型に対する新具象	9
63. 斎藤衛 (東京天文台): ζ Aur 型食連星の K 型星の外層大気構造	ス 9
64. 寺下陽一, 松島訓* (京大理, * ペンシルバニア州立大): DA 型白色矮星の質量と半径	ス 9
65. 寺下陽一, 松島訓* (京大理, * ペンシルバニア州立大): DB 型白色矮星の大気について	ス 9
66. 辻隆 (東大理): M-dwarf の大気構造 (I) Molecular Opacity	ス 9
67. 辻隆 (東大理): M-dwarf の大気構造 (II) モデル大気	ス 9
68. 海野和三郎 (東大理): 対流層理論の改良	9
69. 石沢俊亮 (京大理): 水素原子の輝線強度	6
70. 下小田博一 (愛知教育大): Some criteria for source-function equality in multiplets	9
71. 上野季夫 (京大理): 多色拡散反射および透過関数について	ス 9
72. Jurgen Gruschinske, 上野季夫 (京大理): 球形媒質よりの輻射の源泉関数について	ス 9
73. 柴田行男 (東北大理): 組成均一中質量星のモデル	ス 6
74. 林忠四郎, 蓬茨靈運, 村井忠之 (京大理): 炭素星のフラッシュ	ス 9
75. 竹内峯 (東北大理): 種族 I ケフェイドの半径	6
76. 相川利樹 (東北大理): 回転星について	6

〔午後〕（1時より）

77. 岡本功（緯度観測所）：主系列前の星からの角運動量の放出 9
 78. 上野季夫, 遠田秀治*（京大理, * 京大理・竜谷大）：線型 Couette 流に対する擾乱速度分布関数について 図 9
 79. 橋本喜明（弘前大理）：高速回転ポリトロープ中の衝撃波 図 9
 80. 横井健郎（京大工）：成層回転球面上に起る波動運動 図 9
 81. 横井健郎（京大工）：層状回転流体の Spin Down 問題 図 9
 82. 奥田亨（京大理）：RR Lyrae 星大気の衝撃波構造について 9
 83. 水野孝雄, 藤本光昭（名大理）：非球対称ガス体の重力収縮 9
 84. 谷川清隆, 下田真弘（東大理）：球状星団 M5 の巨星列と漸近分枝 9
 85. 磐部秀三, 松沢妙子（東京天文台・埼玉大教育）：オリオン・アソシエーションの物質分布 図 9
 86. 磐部秀三（東京天文台）：星間吸収と星のスペクトル型の関係 図 9
 87. 関宗蔵, 高窪啓弥（東北大理）：星間中性水素と星間塵との関係 図 9
 88. 高瀬文志郎（東大理）：セファイドによる銀河系の構造・運動の解析（続） 図 9
 89. 大脇直明, 松波直幸*, 石田薰一*（電子航法研, * 東京天文台）：galaxies の 3 次元構造の観測 (IV) 図 9
 90. 高柳和智（竜谷大・京大理）：Seyfert galaxies と compact galaxies の変光について 6
 91. 小暮智一, 登谷直行（京大理）：銀河系外星雲の非回転速度場について 図 6
 92. 清水彌, 北村静一*（京大理, * 大阪府教育センター）：円板状恒星系の力学 9
 93. 宮本昌典（東京天文台）：Self-gravitating Disk の非軸対称振動 (II) 図 9
 94. 馬場義男（京大理）：恒星系における揺動力についての数値実験 図 6
 95. 新見英幸（京大工）：非線型密度波について 図 6
 96. 新見英幸（京大工）：恒星, 気体および磁場の共存系の不安定性 図 6
 97. 藤本光昭, 宮本昌典*（名大理, * 東京天文台）：銀河系のら線磁場 図 9

第4日 5月24日（土）

〔午前〕（9時より）

98. 小田稔, 西村純, 宮本重徳, 松岡勝, 小川原嘉明, 和田雅美*（東大宇航研, * 理研）：CygX-1 の位置とサイズの精密測定 図 9
 99. 平林久, 尾島武之*, 森本雅樹**（東大理, * 電波研, ** 東京天文台）：銀河面 4170MHz Continuum Survey および銀河 Background の解析 図 9
 100. 平林久, 高橋孝雄*（東大理, * 東京天文台）：4170 MHz における Super Nova Remnants (IC443, HB21) の観測 図 6
 101. 川尻麿大（ミシガン大, 電波研鹿島支所）：8000 MHz における銀河面の 2 つのサーベイ 図 9
 102. 佐藤文男（東京天文台）：Perseus Arm の中性水素ガスについて 図 9
 103. 佐藤文男（東京天文台）：21 cm 線の等速度図のカタログ 図 6
 104. 小暮智一（京大理）：星雲中心核における電波バーストについて 6
 105. 富田憲二, 成相秀一（広大理論研）：膨張宇宙における熱・重力不安定 6
 106. 近藤正明（東大理）：一様膨張系における重力および熱不安定性 9
 107. 近藤正明（東大理）：一様膨張系での非線型自己重力波 9
 108. 米山忠興（東大理）：重力収縮する水素ガス雲の Fragmentation 9
 109. 笹尾哲夫（東大理）：fragmentation における一般相対論的限界 9
 110. 木原太郎, 東辻浩夫（東大理）：銀河分布の相關函数 図 9
 111. 武谷三男, 平沢敏晃, 会津晃（立大理）：銀河形成と原始ガスの原素組成 9
 112. 河鶴公昭, 藤本光昭, 祖父江義明, 福井満（名大理）：宇宙磁場と偏光電波のファラデー回転 (II) 図 9